

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-99	高等学校	地理歴史	世界史探究	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		

1. 編修の基本方針

- 2条の目標を達成するため、次の通り編修した。
- ・ 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラム「Approach」「Skill Up」「Theme」を設けた(第1号)。
 - ・ 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページに、本文を読む上で課題意識をもつことができる「Point」、資料を読み解き学習意欲を高める「Check」、学んだことを活用して考え、表現する「Try」など、さまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的かつ多面的・多角的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。さらに、本文ページで習得した知識を活用し、諸資料を使って多面的・多角的に考察・表現する特設ページ「ACTIVE 歴史を資料から考える」や、地図と諸資料を用いて同時代の世界を横断的に考察する特設ページ「□世紀の世界」を随所に設けた(第2号)。
 - ・ 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う観点から、歴史的経緯をふまえた地球世界の課題について考察する特設ページを設け、生徒がよりよい社会を展望できるよう工夫した。また、本文記述とともにコラム「Approach」の「ジェンダー」カテゴリで、女性の政治参加を求める動きや社会的地位の変化を考察できるよう工夫した(第3号)。
 - ・ 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、第1部で諸地域の自然環境の特色とそれに適応した人々の営みについて扱ったほか、気候変動が各地域の政治・経済・社会に与えた影響について記述した。また、第18章では地球環境問題と国際的な取り組みについて記述した(第4号)。
 - ・ 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う観点から、各時代の日本の歴史について詳述したほか、コラム「Approach」の「世界と日本」カテゴリで世界と日本との関わりを示す事例を取り上げた(第5号)。

2. 対照表

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前見返し	・ 自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、地勢図によって世界の自然環境を概観できるようにした(第4号)。	前見返し 1~2
世界史への まなざし	・ 自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、人類の歴史と地球環境の関わりについて記述した(第4号)。 ・ 生活との関連を重視する態度を養う観点から、人々の日常生活において身近な事象である通信とコミュニケーションについて取り上げ、その変遷と世界の歴史との関連性を記述した(第2号)。	p. 8~10 p. 11~13
諸地域の 歴史的特質への 問い	・ 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が主体的に資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけ、自分自身の問いを表現することができるよう工夫した(第2号)。	p. 14~15

第1章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、西アジア・地中海沿岸、南アジア、東アジアの自然環境の特色とそれに適応した人々の営みについて記述した（第4号）。 	<p>p. 19, 23</p> <p>p. 18～31</p> <p>p. 20, 26, 28</p>
第2章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで古代中国の女性、唐代の女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、9世紀までの日本の歴史について詳述した（第5号）。 	<p>p. 34, 43, 53</p> <p>p. 32～55</p> <p>p. 38, 49</p> <p>p. 39, 52～53</p>
第3章	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した（第2号）。 ・自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、東南アジアの自然環境の特色とそれに適応した人々の営みについて記述した（第4号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、コラムでヒンドゥー教の神々と日本との関わりについて取り上げた（第5号）。 	<p>p. 56～63</p> <p>p. 61</p> <p>p. 60</p>
第4章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで古代ギリシアと古代ローマの女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、コラムでペルシア文化の日本への伝来について取り上げた（第5号）。 	<p>p. 78, 82</p> <p>p. 64～87</p> <p>p. 70, 79</p> <p>p. 85</p>
第5章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムでイスラームの女性について取り上げた（第3号）。 	<p>p. 91, 97, 99</p> <p>p. 88～105</p> <p>p. 103</p>
諸地域の交流と再編への問い	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が主体的に資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけ、自分自身の問いを表現することができるよう工夫した（第2号）。 	<p>p. 106～107</p>

第6章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで中世ヨーロッパの女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、アラビア語起源の日本語の言葉について取り上げた（第5号）。 	<p>p. 122, 127</p> <p>p. 110～133</p> <p>p. 121</p> <p>p. 117</p>
第7章	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、10～13世紀の日本の歴史について詳述したほか、コラムで朱子学の日本への影響について取り上げた（第5号）。 	<p>p. 134～155</p> <p>p. 141, 145～146</p>
第8章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、14～17世紀初頭の日本の歴史について詳述したほか、コラムで近世の琉球と蝦夷地、文禄・慶長の役がもたらした日本への文化的影響について取り上げた（第5号）。 	<p>p. 158, 165, 167, 168</p> <p>p. 156～173</p> <p>p. 161～162</p>
第9章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、江戸幕府初期～「鎖国」下の日本の対外関係について詳述した（第5号）。 	<p>p. 175, 177, 183, 184, 187, 189</p> <p>p. 174～189</p> <p>p. 188～189</p>
第10章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで近世ヨーロッパの女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、コラムで『オランダ風説書』について取り上げた（第5号）。 	<p>p. 193, 204, 205, 211</p> <p>p. 190～217</p> <p>p. 217</p> <p>p. 199</p>

諸地域の結合と 変容への問い	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が主体的に資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけ、自分自身の問いを表現することができるよう工夫した（第2号）。 	p. 218, 219
第11章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムでフランス革命期の『女性の権利宣言』について取り上げた（第3号）。 	p. 224, 225, 230, 232 p. 222～241 p. 236
第12章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで近代社会の家族や女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、コラムで岩倉使節団のヨーロッパ訪問について取り上げた（第5号）。 	p. 246, 249, 251 p. 242～261 p. 261 p. 252
第13章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで近代日本・朝鮮の女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、19～20世紀初頭の日本の歴史について詳述したほか、コラムでエルトゥール号と日本、近代日本にやってきたムスリム、帝国主義時代のアフリカと日本の関係について取り上げた（第5号）。 	p. 265, 266, 283, 287, 295, 297 p. 262～299 p. 294 p. 275, 277, 280, 292～298
第14章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、コラムで総力戦と女性、女性参政権の獲得、近代中国の女性について取り上げた（第3号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、1910～20年代の日本の対外関係について詳述したほか、コラムで近代アジアの日本留学生について取り上げた（第5号）。 	p. 303, 305, 309 p. 300～321 p. 304, 312, 319 p. 317, 318, 320
第15章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及 	p. 324, 332, 335 p. 322～347

	<ul style="list-style-type: none"> び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、コラムでインドネシア独立戦争に関わった日本人について取り上げた（第5号）。 	p. 344
第16章	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、歴史学の新しい研究成果をとりいれ、さまざまな視点から世界史学習をより深めることができるコラムを設けた（第1号）。 ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、コラムで湾岸戦争への日本の関わりについて取り上げた（第5号）。 	p. 357, 361, 365, 367, 370, 373 p. 350～377 p. 369
第17章	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、本文やコラムで1960年代後半のウーマン=リブ運動や現在にまで至る女性解放の動向について取り上げた（第3号）。 ・自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、戦後の高度経済成長にともなう環境破壊・公害の発生と環境保護運動の展開などについて取り上げた（第4号）。 	p. 378～389 p. 382～383 p. 382
第18章	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から、各ページにさまざまな問いを段階的に設定し、世界史を主体的に考察・構想・議論することができるよう工夫した。また、諸資料を活用して多面的・多角的に考察・表現する特設ページを設けた（第2号）。 ・生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う観点から、地球環境問題や感染症、科学技術と軍事技術など国際社会が取り組むべき課題について記述した（第4・5号）。 	p. 390～397 p. 390～392, 394～395
地球世界の課題の探究	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う観点から、「紛争解決や共生」「経済格差の是正や経済発展」「科学技術の発展や文化の変容」それぞれについて探究活動の事例を取り上げ、生徒がこれまでの学習をふまえて、主体的に探究活動の見通しをもつことができるよう工夫した（第3号）。 	p. 398～403
後見返し	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、教科書や授業で学んだ内容をさらに探究していくことができるよう参考文献紹介を設けた（第1号）。 	後見返し4

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・学校教育法第五十一条三項（社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと。）に即して、本文記述やコラム、特設ページなど教科書全体を通じて、国際社会に生きる高校生が世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象を理解し、現代の地球世界が抱える課題についても考察することができるよう配慮した。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-99	高等学校	地理歴史	世界史探究	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

「歴史総合」で身につけた歴史の学び方をふまえ、世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、諸資料を活用しながら理解を深め、地球世界の課題とその展望を探究する力を養うことができるよう、下記の点について配慮した。

- 1) 海域アジア史、近現代東アジア史、ヨーロッパ中世史などをはじめ全編にわたって近年の研究成果をふまえ、世界史の大きな枠組みと展開を理解できるよう、丁寧にわかりやすく記述した。
- 2) 「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」を身につける学習が一体となって展開され、深い理解に至ることができるよう、全編にわたって課題（問い）を設定するなど配慮した。各節では、生徒が主体的かつ多面的・多角的に考察・表現することができるよう、以下のように課題（問い）を段階的に設定した。
 - ①節タイトル下の問い
…その節で扱われる歴史の推移や展開を考察し、理解を促すための問い。
 - ②Point
…生徒が課題意識をもって本文を読んでいくことを促す問い。
 - ③Check
…資料を読み解く技能や、資料と本文内容を関連付けて考察する思考力を育成するための問い。
 - ④Try
…その節で学んだことをふまえ、比較・関連付けや歴史的意義、現在とのつながりなどの観点から、生徒が自身の考えをまとめたり表現したりするなどして、より深い理解に至るための問い。
- 3) 本文ページで習得した知識をふまえ、諸資料を活用しながら多面的・多角的に考察・表現することで、思考力・判断力・表現力等を養うことができる特設ページ「ACTIVE 歴史を資料から考える」を、章の途中や章末に設けた。
- 4) 本文ページで習得した知識をふまえ、地図と諸資料を用いて同時代の世界を横断的に考察する特設ページ「□世紀の世界」を章の途中や章末に設けた。
- 5) B～Dの中項目（1）では、架空の先生・生徒が会話しながら資料を読み解き、問いや仮説を立てていく形式をとることで、それを参考にして、生徒が主体的に資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけ、自分自身の問いを表現することができるようにした。また、生徒が主体的に資料を読解し考察することを促すため、会話文の要所を空欄にして、そこに書き込む（会話に参加する）ことによって会話文全体が完成する、という体裁にした。
- 6) Eの中項目（4）「地球世界の課題の探究」では、「紛争解決や共生」「経済格差の是正や経済発展」「科学技術の発展や文化の変容」それぞれについて、「模擬国連」や討論・レポート作成を活用した探究活動の事例を取り上げ、生徒がこれまでの学習をふまえて、主体的に探究活動の見通しをもつことができるよう工夫した。
- 7) 新しい研究成果をふまえ、「比較」「結びつき」「社会」「ジェンダー」「世界と日本」「歴史と現在」という6つの視点から、多面的・多角的に世界史をとらえるコラム「Approach」を随所に設けた。そのうち「歴史と現在」では、過去の事象が現代

的な諸課題の形成に深く関わっていることを認識できるよう、さまざまなテーマを取り上げた。

- 8) 新しい研究成果をふまえたコラムと資料読解を一体化させ、世界史学習を深めるとともに技能・思考力も育成することができるコラム「Skill Up」を随所に設けた。
- 9) 世界史学習における重要テーマをわかりやすく記述したコラム「Theme」を随所に設けた。
- 10) 著名な人物を取り上げ、歴史上に果たした意義や興味深いエピソードを記述した人物コラムを随所に設けた。
- 11) 概念用語をはじめ、本文を理解するうえで重要な歴史用語については、「Key Word」で丁寧にわかりやすく解説した。
- 12) ヨーロッパ史や中国史など、それぞれの地域の歴史を通して学習する際に役立つよう「地域別インデックス」を設けた。
- 13) 生徒が各時代における世界と日本の歴史を関連付けながら学習できるよう、コラム「Approach」の「世界と日本」カテゴリーで、世界と日本の関わりを示す事例を取り上げた。また、本文でも、近隣諸国との関わりの中で日本の伝統と文化がはぐくまれてきたことに留意しながら、日本史記述を充実させた。
- 14) 生徒が地理的条件と関連付けながら世界史を学習できるよう、第1部で諸地域の自然環境の特色とそれに適応した人々の営みについて扱ったほか、14世紀や17世紀など気候変動が各地域の政治・経済・社会に与えた影響についても記述した。
- 15) 第1～4部の冒頭には、部全体の歴史の流れを概観した文章と問いを設け、これから学んでいく内容を展望できるよう工夫した。
- 16) 教科書や授業で学んだ内容をさらに多面的・多角的に探究したり、世界史を学んでいくなかで生じた自分自身の問いを解決したりする手助けになるよう、読みやすい新書や文庫を中心とした参考文献紹介を後見返しに設けた。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
世界史へのまなざし 1 地球の誕生と生命の進化	A 世界史へのまなざし (1) 地球環境から見る 人類の歴史	p. 8～10	1
2 日常生活からみる世界史 —通信とコミュニケーション	(2) 日常生活から見る 世界の歴史	p. 11～13	1
諸地域の歴史的特質への問い	B 諸地域の歴史的特質の 形成 (1) 諸地域の歴史的特質 への問い	p. 14～15	1
第1章 古代文明	(2) 古代文明の歴史的特質	p. 18～31	3
第2章 東アジアと中央ユーラシア	(3) 諸地域の歴史的特質	p. 32～55	6

第3章 南アジアと東南アジア	(3) 諸地域の歴史的特質	p. 56～63	3
第4章 西アジアと地中海周辺		p. 64～87	6
第5章 西アジア・地中海周辺の変動とヨーロッパの形成		p. 88～105	5
諸地域の交流と再編への問い	C 諸地域の交流・再編 (1) 諸地域の交流・再編への問い	p. 106～107	1
第6章 イスラーム圏の拡大とヨーロッパ社会の変容	(2) 結びつくユーラシアと諸地域	p. 110～133	6
第7章 中央ユーラシアと諸地域の交流・再編		p. 134～155	6
第8章 大交易時代		p. 156～173	5
第9章 アジア諸地域の帝国	(3) アジア諸地域とヨーロッパの再編	p. 174～189	6
第10章 近世ヨーロッパの形成と展開		p. 190～217	8
諸地域の結合と変容への問い	D 諸地域の結合・変容 (1) 諸地域の結合・変容への問い	p. 218～219	1
第11章 産業革命と大西洋革命	(2) 世界市場の形成と諸地域の結合 (3) 帝国主義とナショナリズムの高揚	p. 222～241	5
第12章 近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家		p. 242～261	6
第13章 地球をおおう帝国主義と世界諸地域の抵抗		p. 262～299	10
第14章 第一次世界大戦と諸地域の変容		p. 300～321	6
第15章 第二次世界大戦と戦後の国際秩序	(4) 第二次世界大戦と諸地域の変容	p. 322～347	6
第16章 冷戦と現代世界	E 地球世界の課題 (1) 国際機構の形成と平和への模索	p. 350～377	6

第 17 章 世界経済の展開	(2) 経済のグローバル化と格差の是正	p. 378～389	3
第 18 章 科学技術の時代と知識基盤社会	(3) 科学技術の高度化と知識基盤社会	p. 390～397	2
地球世界の課題の探究	(4) 地球世界の課題の探究	p. 398～403	2
		計	105

常用漢字以外の使用漢字一覧表 (下記数字は初出ページを示す)

胡	洲	倭	寇	祿	蝦	夷	隼	琉	蒙	趙	匡	胤	雍	鄭	梁	鄧	蔣
2	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
礫	斧	穰	撈	醜	醐	鳩	駿	翔	嬉	烽	焚	秦	牌	俑	漑	灌	捧
9	9	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	12	12	14	14	14	15
沐	匈	騫	敦	煌	莫	魏	晋	隋	杵	煉	豎	祀	楔	讐	隕	秭	牡
16	16	16	16	16	16	17	17	17	18	18	19	19	21	21	23	27	27
讚	犁	遼	嶺	崑	崙	渭	淮	韶	彭	殷	墟	鎬	洛	邑	坡	姆	陝
27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
浙	粨	卿	卜	播	攘	燕	楚	剋	魯	纂	桓	氏	羌	鋤	蟻	鞅	孟
29	29	29	29	30	32	32	32	32	32	32	32	32	32	33	33	33	33
悌	荀	李	蘇	鄒	衍	狄	咸	廟	劉	銖	蘭	函	趾	烏	彷彿	宦	
33	33	33	33	33	33	34	35	35	36	36	36	36	36	36	36	36	37
菽	糟	糠	婢	饑	蜀	董	舒	詒	帛	蔡	寵	寶	濠	綬	菟	于	厥
37	37	37	37	38	38	38	38	38	38	38	38	38	39	39	39	41	41
蕃	宋	渾	伽	耶	辰	淝	羯	跋	丕	亮	睿	什	崗	之	淵	駢	儷
42	42	42	43	43	43	43	43	43	43	43	44	45	45	45	45	45	45
羲	箴	愷	楊	煬	渠	邗	潼	杭	涿	汴	閔	昞	闐	茲	疏	勒	臘
45	45	45	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	47	47	47	47	47
渤	奘	徭	穎	撰	祆	杜	甫	愈	詢	阿	伊	釉	挽	羈	縻	舅	閻
47	47	47	48	48	48	48	48	48	48	48	48	49	49	49	49	49	49
纏	頤	鞅	鞅	雀	雁	鴨	祚	跏	惟	菩	薩	尸	驕	靡	昌	云	裴
49	49	49	49	50	50	51	53	53	53	53	53	54	54	54	54	55	55
廻	梵	獅	苑	陀	椒	髭	慧	惊	鑽	賤	搗	錫	牢	巫	僭	槍	櫛
56	56	56	56	57	58	58	59	59	59	60	61	62	66	67	68	68	69
漕	傭	饗	絆	杼	而	鎧	燭	儲	屠	凱	焉	甥	迨	遙	耽	峙	蔀
69	70	70	70	71	71	77	78	78	78	80	82	82	83	83	83	84	86
註	珊	瑚	葡	苟	藁	薊	風	范	曄	熹	犀	璘	瑁	尖	叡	智	姪
86	86	86	86	86	86	87	87	87	87	87	87	87	87	89	89	89	91
狼	庇	綴	娶	鼎	蓮	屏	襦	袷	壺	套	圃	禱	剪	奢	侈	托	鞭
92	93	97	103	104	105	109	117	117	117	117	118	118	118	119	119	122	122

常用漢字以外の使用漢字一覧表 (下記数字は初出ページを示す)

胡	洲	倭	寇	祿	蝦	夷	隼	琉	蒙	趙	匡	胤	雍	鄭	梁	鄧	蔣
2	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
礫	斧	穰	撈	醜	醐	鳩	駿	翔	嬉	烽	焚	秦	牌	俑	漑	灌	捧
9	9	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	12	12	14	14	14	15
沐	匈	騫	敦	煌	莫	魏	晋	隋	杵	煉	豎	祀	楔	讐	隕	秭	牡
16	16	16	16	16	16	17	17	17	18	18	19	19	21	21	23	27	27
讚	犁	遼	嶺	崑	崙	渭	淮	韶	彭	殷	墟	鎬	洛	邑	坡	姆	陝
27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
浙	粨	卿	卜	播	攘	燕	楚	剋	魯	纂	桓	氏	羌	鋤	蟻	鞅	孟
29	29	29	29	30	32	32	32	32	32	32	32	32	32	33	33	33	33
悌	荀	李	蘇	鄒	衍	狄	咸	廟	劉	銖	蘭	函	趾	烏	彷彿	宦	
33	33	33	33	33	33	34	35	35	36	36	36	36	36	36	36	36	37
菽	糟	糠	婢	饅	蜀	董	舒	詒	帛	蔡	寵	寶	濠	綬	菟	于	厥
37	37	37	37	38	38	38	38	38	38	38	38	38	39	39	39	41	41
蕃	宋	渾	伽	耶	辰	淝	羯	跋	丕	亮	睿	什	崗	之	淵	駢	儷
42	42	42	43	43	43	43	43	43	43	43	44	45	45	45	45	45	45
羲	箴	愷	楊	煬	渠	邗	潼	杭	涿	汴	閔	昞	闐	茲	疏	勒	臘
45	45	45	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	47	47	47	47	47
渤	奘	徭	穎	撰	祆	杜	甫	愈	詢	阿	伊	釉	挽	羈	縻	舅	閻
47	47	47	48	48	48	48	48	48	48	48	48	49	49	49	49	49	49
纏	頤	鞅	鞅	雀	雁	鴨	祚	跏	惟	菩	薩	尸	驕	靡	昌	云	裴
49	49	49	49	50	50	51	53	53	53	53	53	54	54	54	54	55	55
廻	梵	獅	苑	陀	椒	髭	慧	惊	鑽	賤	搗	錫	牢	巫	僭	槍	櫨
56	56	56	56	57	58	58	59	59	59	60	61	62	66	67	68	68	69
漕	傭	饗	絆	杼	而	鎧	燭	儲	屠	凱	焉	甥	迨	遙	耽	峙	蔀
69	70	70	70	71	71	77	78	78	78	80	82	82	83	83	83	84	86
註	珊	瑚	葡	苟	藁	薊	風	范	曄	熹	犀	璘	瑁	尖	叡	智	姪
86	86	86	86	86	86	87	87	87	87	87	87	87	87	89	89	89	91
狼	庇	綴	娶	鼎	蓮	屏	襦	袷	壺	套	圃	禱	剪	奢	侈	托	鞭
92	93	97	103	104	105	109	117	117	117	117	118	118	118	119	119	122	122

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	4, 表4	二次元コード, URL	自社作成	自社ページURL	一次遷移画面	別紙1-1,1-2
2	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第1章 一問一答	別紙2-1
3	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第2章 一問一答	別紙2-2
4	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第3章 一問一答	別紙2-3
5	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第4章 一問一答	別紙2-4
6	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	1～2世紀の世界	別紙3-1
7	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第5章 一問一答	別紙2-5
8	16	二次元コード	自社作成	自社ページURL	8世紀の世界	別紙3-2
9	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第6章 一問一答	別紙2-6
10	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第7章 一問一答	別紙2-7
11	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	13世紀の世界	別紙3-3
12	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第8章 一問一答	別紙2-8
13	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	16世紀の世界	別紙3-4
14	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第9章 一問一答	別紙2-9
15	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第10章 一問一答	別紙2-10
16	108	二次元コード	自社作成	自社ページURL	16～19世紀の世界	別紙3-5
17	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第11章 一問一答	別紙2-11
18	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第11章 歴史総合ふりかえり	別紙4-1
19	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	19世紀前半の世界	別紙3-6
20	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第12章 一問一答	別紙2-12
21	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第12章 歴史総合ふりかえり	別紙4-2
22	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第13章 一問一答	別紙2-13
23	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第13章 歴史総合ふりかえり	別紙4-3
24	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	19～20世紀初頭の世界	別紙3-7
25	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第14章 一問一答	別紙2-14

26	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第14章 歴史総合ふりかえり	別紙4-4
27	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第15章 一問一答	別紙2-15
28	220	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第15章 歴史総合ふりかえり	別紙4-5
29	348	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第16章 一問一答	別紙2-16
30	348	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第16章 歴史総合ふりかえり	別紙4-6
31	348	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第17章 一問一答	別紙2-17
32	348	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第17章 歴史総合ふりかえり	別紙4-7
33	348	二次元コード	自社作成	自社ページURL	第18章 一問一答	別紙2-18
34	348	二次元コード	パレスチナ子どもの キャンペーン	https://ccp-ngo.jp/palestine/	パレスティナ問題とは	
35	348	二次元コード	日本模擬国連	http://jmun.org/about/whatsmun/	模擬国連とは	
36	348	二次元コード	グローバル・クラス ルーム日本協会	https://jcgic-mun.org/	グローバル・クラスルーム日本協会	
37	348	二次元コード	日本ユニセフ協会 SDGs CLUB	https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/1-poverty/	SDGs目標1「貧困をなくそう」	
38	348	二次元コード	国際連合広報 センター	https://www.unic.or.jp/	国際連合広報センター	
39	348	二次元コード	国連世界食糧計画	https://ja.wfp.org/	世界食糧計画	
40	348	二次元コード	国連開発計画	https://www.undp.org/ja/japan	国連開発計画	
41	348	二次元コード	経済産業省 北海道経済産業局	https://www.hkd.meti.go.jp/hokig/student/j02/index.html	人類の発明と発見の歴史	

[全コンテンツを表示](#)

世界史探究

🔍 ページ検索

100

ページ

検索

🔍 ジャンル検索



●世紀の世界



地域別戦後史



確認問題



外部リンク

🔍 単元検索

第1部

諸地域の歴史的特質の形成

第2部

諸地域の交流と再編

第3部

諸地域の結合と変容

第4部

地球世界の課題

地域別戦後史

別紙1-2(ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表にないアドレス一覧)

申請図書	学 習 上 の 参 考 に 供 す る 情 報			備 考
ページ	参照先	URL	概要	
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の国際関係 (1)	別紙5-1
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の国際関係 (2)	別紙5-2
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の南北アメリカ	別紙5-3
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下のソ連とヨーロッパ	別紙5-4
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の西ヨーロッパ	別紙5-5
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の西アジアとアフリカ	別紙5-6
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の南アジアと東南アジア	別紙5-7
348	自社作成	自社ページURL	冷戦下の東アジアと日本	別紙5-8

別紙 2-1

世界史探究

古代文明 全30問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-2

世界史探究

東アジアと中央ユーラシア 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-3

世界史探究

南アジアと東南アジア 全30問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-4

世界史探究

西アジアと地中海周辺 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-5

世界史探究

西アジア・地中海周辺の変動とヨーロッパの形成 全40問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-6

世界史探究

イスラーム圏の拡大とヨーロッパ社会の変容 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-7

世界史探究

中央ユーラシアと諸地域の交流・再編 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-8

世界史探究

大交易時代 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-9

世界史探究

アジア諸地域の帝国 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-10

世界史探究

近世ヨーロッパの形成と展開 全60問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-11

世界史探究

産業革命と大西洋革命 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-12

世界史探究

近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-13

世界史探究

地球をおおう帝国主義と世界諸地域の抵抗 全80問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-14

世界史探究

第一次世界大戦と諸地域の変容 全50問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-15

世界史探究

第二次世界大戦と戦後の国際秩序 全60問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-16

世界史探究

冷戦と現代世界 全60問

シャッフル出題: OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題: OFFの時に選択できます。

使い方

別紙 2-17

世界史探究



世界経済の展開 全30問

シャッフル出題：OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題：OFFの時に選択できます。

🏠 ? 使い方

別紙 2-18

世界史探究



科学技術の時代と知識基盤社会 全20問

シャッフル出題：OFF

- 最初から全部解く
選択した単元内の問題に最初から解答します
- 続きから解く
前回中断した問題から解答を再開します
- 不正解の問題だけ解く
- 登録した問題を解く

※「不正解の問題だけ解く」「登録した問題を解く」はシャッフル出題：OFFの時に選択できます。

🏠 ? 使い方

別紙 3-1



別紙 3-2



別紙 3-3



別紙 3-4



別紙 3-5



別紙 3-6



別紙 3-7



別紙 4-1

第 11 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 4-2

第 12 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 4-3

第 13 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 4-4

第 14 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 4-5

第 15 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 4-6

第 16 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 4-7

第 17 章
歴史総合
ふりかえり

別紙 5-1

1 冷戦のはじまり

① 冷戦のはじまり

- 第二次世界大戦後：
アメリカを中心とする資本主義圏
↕ 対立が深まる
ソ連を中心とする社会主義圏

別紙 5-2

1 第三勢力と平和運動

① 冷戦下のアジア・アフリカ諸国

- 冷戦下の軍事的緊張に対する平和運動の前進
背景：アジア・アフリカの民族解放運動の高揚
- コロombo会議(1954. 4)
…南・東南アジア5か国の首脳が世界平和と
アジア=アフリカ会議開催を提唱

別紙 5-3

1 アメリカの繁栄と変化

② 「豊かな社会」と「赤狩り」

- 商品の大量生産のもとで豊かな消費社会が実現
- 「赤狩り」(1950年代前半)
…政府に批判的な知識人・文化人を
共産主義者として排除
→ 民主主義に逆行する動き

別紙 5-4

1 社会主義陣営のひきしめ

① 戦後のソ連

- 大戦で2500万人以上の死者
- 工業生産の拡大をめざす(第4次五か年計画)
→ 工業生産は成長
→ 生活向上につながらず国民の不満
→ 政治的統制の強化

別紙 5-5

1 戦後改革

① 戦後のヨーロッパ諸国

- 戦争で疲弊した経済・社会の立て直し
→ さまざまな改革

② イギリス

- アトリー労働党内閣成立(1945)
・重要産業国有化(石炭・電気産業など)

別紙 5-6

1 第1次中東戦争

② パレスティナ

- 国連総会：
パレスティナ分割案を決議(1947)
- イスラエル建国(1948.5)
→ 反対するアラブ諸国が出兵
→ 第1次中東戦争(パレスティナ戦争)

別紙 5-7

1 インドとパキスタンの分離独立

① 戦後のインド

- イギリスからの独立をめぐる交渉
国民会議派(ガンディー・ネルー)
…一つの国家としてのインド独立

全インド=ムスリム連盟(ジンナー)
…ムスリム国家の分離独立

別紙 5-8

1 中華民国と中華人民共和国

① 戦後の中国

- 国共内戦 → 共産党の勝利
…ソ連の援助, 土地改革による支持
- 共産党: 中華人民共和国の建国(1949.10)
 - ・ 主席: 毛沢東
 - ・ 首相: 周恩来